



ENJOY ROTARY!



ロータリーを楽しもう!

会長 高橋良士 幹事 佐々木詰彦 クラブ奉仕 佐藤 衛 職業奉仕 忠鉢 徹 社会奉仕 斎藤 昭 国際奉仕 塚原初男 青少年奉仕 加藤 賢

出席報告:会員 88名 出席 59名 出席率 65.79% 前回出席率 73.68% 修正出席数 69名 確定出席率 81.58%

会長報告

高橋良士君

本日、午前11時30分より第8回定例理事会を開催いたしましたので御報告いたします。

1. ガバナー公式訪問

村上ガバナーは現在、御病氣療養中のため、志藤パストガバナーが、来る2月13日公式訪問されることとなりました。すでに御連絡申し上げました様に、第一ホテル鶴岡に例会場変更となりますのでお間違いない様に御注意願います。

2. クラブ協議会

次回、第一ホテルでの志藤パストガバナー公式訪問終了後、同ホテルにおきまして、志藤パストガバナー御出席のもとにクラブ協議会を開催いたします。各委員長の皆様方には活動計画の進行状況について御報告を御願いたしますが、委員長御欠席の際には代理の方、又はレポートを必ず御提出願います。

3. 職場訪問

2月13日、第一ホテルでの公式訪問例会終了

後、クラブ協議会御出席以外の皆様は、同ホテルの職場訪問を職業奉仕委員会の主催で行いますので多数御参加いただきたいと存じます。

4. 姉妹クラブ台中港区RC統盟式

2月24日に出発する事になりましたが、参加人員は13名となり台中港区RCへ参加人員名簿を送付いたしました。

5. 次年度役員選出の件

佐藤会長エレクトより次年度理事及び特定委員長、委員の発表があり、2月20日の例会で公表の予定でございます。

6. 新入会員の推薦

早坂 豊太郎 氏

7. ロータリー財団奨学生申請

福島 陽子 鶴南、岐阜市立薬科大卒

暦の上では立春となりましたが、気象情報に依りますと最低気温を記録する、いわゆる余寒は立春以降とのことであります。会員の皆様方にはくれぐれも御自愛下さいませ様に。

ENJOY LIFE

女性の進出とロータリークラブ

迎田 稔

昨年はマドンナ旋風とかで選挙でも多くの女性議員が誕生した。女性に政治が出来るかと云って非難された人もいたけど。サッチャー・ブッド首相だって家庭の理解と協力があってこそ力を発揮できるのでしょうか。独身の土井委員長で、これからの日本を支えていけるのか。

ロータリークラブもとうとう女性に門戸を開いた。前に米沢の浜田パストガバナーがロータ

リー位は男性社会でありたい旨の地区大会での発言に私は賛成したい。女性を意識させない程の年代の人ならともかく、最近当クラブも若い人の入会が増えている。その年代の女性の入会でどう変わるのか。

男性に支えられた女性であって欲しい願望をもつ古い世代の人間は現状維持が望ましいのです。勿論ロータリークラブの前進・変化には一層の努力が必要でしようが。

エンジョイライフ

幹事報告

佐々木 喆彦 君

◎ 来信・通知

- ① 1/31 遊佐RC 創立20周年記念式典案内
期 日 4月15日(日)
会 場 中央公民館
登 録 11:30 ￥10,000
登録申込 3月15日まで
- ② 2/2 山辺RC 創立20周年記念式典案内
期 日 5月20日(日)
会 場 山辺総合体育館
登 録 13:00 ￥10,000
登録申込 2月20日(仮登録)

- ③ 2/2 RC寄付率 10000%到達認証状到着
R I・ガバナー事務局
- ④ 2/2 ロータリー全国会員名簿・手帳
購入申込依頼(1989・1990)
ロータリー事務局
- ⑤ 2/2 会報到着 鶴岡西RC
- ⑥ 2/2 鶴岡市青少年育成市民会議
会費納入依頼
鶴岡市役所・育成会議事務局
- ⑦ 2/3 会報到着 酒田RC
- ⑧ 2/5 米山奨学金寄付金納入明細
米山奨学会事務局

◎ 例会変更 今週の例会変更はなし

新会員スピーチ

物の時代から心の時代への転換

喜田川 博也 君



先日グランドエルサンにて「龍虎のトークショー」があり、大変面白く、楽しい時を過ごさせて戴きました。しかし一つだけ残念な事がありました。それは龍虎の各国巡業の体験談の中で、格闘技と

しての相撲は世界中にあるが、日本の相撲は野見宿禰(のみのすくね)と当麻蹴速(たいまのけはや)が神事として相撲を取ったのが始まりであり、神事として相撲を取るのには日本だけであり世界に例がないが、相撲を見た人は国柄・人種に拘らず熱狂し、また中国共産党・北京政府は嫌だけど、周恩来・鄧小平は人間として指導者として凄い人、素晴らしい人であり、周恩来が日本留学当時から相撲の大ファンであったなどの話しをしているとき、突然対談相手の女性が、「周恩来氏が『相撲は、中国に起こり世界中に伝わった。しかし本家の中国では廃れ無くなったが、日本の国技として

盛んなことは、大変嬉しい』と言ったと云う記事を読んだが、周恩来氏は相撲について何か云いましたか」とのコメントが入りました。彼女の発言には周恩来氏が言ったのだから、相撲は日本独特のものではなく、中国伝来のものでなければいけないとの雰囲気があり、話しの腰を折った格好となってしまう、話しが途切れてしまいました。しかし相手の女性に敬意を表したのか龍虎は、周恩来は人間の格が違う、「周恩来・鄧小平と握手すると関取が小さく見えた」と云う話しをし話題をかえました。しかし私としては龍虎に「違うよ、自分達の相撲は野見宿禰以来の神事相撲」と云ってほしかったのです。

相撲(すもう・すまふ・すまひ)の語源は、力を戦わす意の「争(すま)う」であります。「争う」の語源は「澄ます為に舞う=澄舞う」であり、「澄」は、濁りを清らかにする、清浄、曇りがなく明らかな、静かになる等々の意であり、また「くるくると回る」より「舞う」の語が生まれたと思えます。ですから清らかな世界にするため、平和

な穏やかな世界を、濁りのない世界実現の為に、濁りと戦い動き回ることを「争う」と言い、濁りの根源である敵・悪霊をくるくる回りながら踏み固め鎮めることを「争う＝相撲」と言います。古代人は「澄舞いし＝相撲し」濁りを、外敵を、悪霊を鎮め大地を踏み固めて「住まい」を造り、そこに「住み」ました。また清らかにする作業が済んだら清らかになる事より「済む」との言葉が生まれました。現代語に於いても「気が済む＝気分が清んで晴れ晴れとする」に良く現われていると思います。そして「澄む」の「す」は、良く解りませんが恐らく自動詞「す＝為」口語の「する」より生じた言葉だと思います。そして行動・活動を示す言葉「す」を行った結果を「澄む」と現し、活動「す」を行い役目・使命を果たし終えた気分を、「すがすがし」と表現したと思います。この様に元となる言葉が有って、多くの言葉を派生し今日の日本語ができたと思われまふ。そして「澄む・清む」は日本人の理想を示す言葉であり、「相撲」と言う語は民族発生以来日本人と共に歩んだ言葉だと思います。それが中国伝来となれば日本のオリジナル・国柄は何も無くなってしまふ。言葉には魂・命を伝える力「言霊」があり、古来日本人は言霊を信じてきました。

元となる言葉・言霊が、多くの言葉を派生する例をもう一つ、「イ」と云う音にとって見れば、「人々は魂・命が有るから生きており、生きているから息をし、動物を射って、飯を食い生き生きと活きる。そして恵や、人々の命・魂の根源たる神々を、鏡に鑄込み齋き祭り、磐座に鎮まる悪霊を齋く、新たな生命の誕生を祝い・・・云々」と生きる事と、魂・命・生命・神霊等々の存在を示し、またその活動等に関連する言葉に「イ」で始まる言葉が実に多いのです。これは「イ」と言う音が魂や生命を示す音であり、その存在を示す言葉「飯や岩^イ・磐座^{イワツタ}」を、その活動を示す言葉「生きる・息・活」を、魂・命を得て生きるための行為「射る・鑄る」を、神霊祭祀を示す「齋や祝う」等、多くの言葉を生み出しています。そして古代

の言霊信仰より生まれ発達した言葉を、現代人も使い、言葉を通し意志疎通を図り、魂を通わせています。そして言霊など信じない現代人の心の底に、古代語に於ける言霊が生きている様な気がしてなりません。

芭蕉の句「静けさや 岩にしみいる 蟬の声」の名句足る所以は「岩にしみいる」にあると思います。芭蕉は「いわ」に岩を、そして魂の鎮まる所である岩、また自分の魂と言う意味の「いわ」を歌い込んでおり、現代人も無意識の内に魂に染み入る静けさを感じ取り、人々の魂の共感を得て、名句と言われるのだと思います。

また日本は古代人の信仰が今でも少しは息づいている国だと思います。我々は食前に「戴きます」と、食事に「御馳走様」と挨拶をします。この挨拶は古代人が食料を始めとす万有に、魂・命の存在を認め、食事は食物の魂・命を戴く行為であり、そして体内へ入った食物の命が心身を蘇らせ、人は人を取り巻く外界の命により、生かされると信じて、食事の時、食物の命・魂に対する挨拶を行うのです。また御馳走様は準備してくれた方への感謝と、食物の命への感謝の挨拶でした。

しかし現代は多様化の時代、信仰・価値観も多様化し、日本古来の「万有に魂の存在を認め、万有の命により生かされている」との信仰は少数派となり「物の命」が無視され物質だけが一人歩きをする時代となり、食事の挨拶も多種多様に解釈されている様です。

神道に於いては、物を生かす根源、物に与えられた使命や役目、働き、特性を「命・生命」と呼んでいます。そして命の根源を祖先や大自然・大宇宙に潜む「魂や神々」と理解しています。森羅万象は魂・命の現れであり、命・魂が万物に存在の意義を与えるとします。人には人の、家には家の、会社には会社の学校には学校の、国には国の役目、使命が、魂が、命があります。その命の現れを、人柄、家風、社風、校風そして国柄と呼びます。しかし物の命を無視し、伝うべき命をなくしつつある現代においては、家風や校風、そし

て国柄なども死語になり唯唯利潤を追求し、貨幣経済、物質文明のみに存在価値を求める時代風潮となりました。しかし物質文明に飽き足らぬ人々により、生かされること、人としての役目、与えられた命の尊厳、物の命等々、命を再認識する時との認識が生まれつつあります。これを世間では物の時代から心の時代への転換と言っています。そして心の時代への転換と言っています。そして心の時代を心売の時代、心という物が売れる時代と誤解される時代とも成りました。

この様な社会にあつて職業を通し、仕事を通し、社会に多くの人々に仕え奉らうという「ロータリークラブ」の存在は心強く、また入会させて戴きありがとうございました。今後とも御指導御鞭撻よろしくお願い申し上げます。

委員会報告

出席委員会

板垣俊次君

年間皆出席

17年間皆出席 佐藤友吉君

17年間皆出席 吉野勲君

5年間皆出席 塚原初男君

1月 100%以上出席 6名

150%……佐々木、高橋(良)

125%……中江、佐藤(昇)、新穂、嶺岸

1月 100%出席 52名

阿蘇、阿部(与)、秋野(昭)、阿部(貢)、阿部(信)、秋元、藤川、日向、石川(寿)、石黒板垣(俊)、板垣(広)、市川、飯野、小松、柏倉毛呂、迎田、松田、皆川、村中、松永、御橋村上、中沢、三井(賢)、奥野、佐藤(忠)佐藤(順)、佐藤(衛)、佐藤(友)、荘司笹原(信)、鈴木(茂)、鈴木(肇)、斎藤(昭)園部、丹下、津田、富田(直)、高橋(登)、高田塚原、忠鉢、富田(利)、上野、碓氷、若生山口、吉野、矢口、大館

親睦委員会

中沢進君

2月会員誕生祝

碓氷節雄君 斎藤昭君
荻原晋君 清水二郎君
富田直治君 内山喜一君
笹原桂一君

奥様誕生祝

園部由美様 笹原松子様
佐藤鷹子様 大川米子様
荘司令子様 喜田川歌代子様

スマイル

石川寿男君 当クラブの酒豪番付で東の正横綱に推挙いただきましたので
斎藤昭君 タラ汁例会のオークションでの佐々木さんのご活躍と139,300円の多額の寄付金が集まりましたことに感謝します

阿蘇司朗君 1月26日に鶴岡市体育協会より功労者(空手道)として表彰されました

佐々木喆彦君 タラ汁会オークションの売上が例年の倍以上となりました皆さんのご協力への御礼私共の幼稚園の雪まつりが昨日の荘内日報で紹介されましたことに感謝して

中沢進君 タラ汁会で新穂さんに大変お世話になりましたことへ御礼をこめて

ビジター

阿部光男君(鶴岡西RC)

三浦次雄君(鶴岡東RC)

20日(火) プログラム予定

国際奉仕 C.F.